

# 特集にあたって

逆瀬川 浩孝

日本OR学会は今年創立40周年を迎えました。今号はそれを記念して、ORが実際の企業活動の場で用いられ、成功している例を、主として企業に属する方に書いていただいたものを集めました。目次をご覧になってお分かりのように、非常にバラエティに富んだものになりました。タイトルは29ですが、多くの記事が複数の事例について書かれていますので、事例の数はその何倍にもなります。

内容で分類するのに基準となるのは、日本OR学会によって過去2度にわたって編集出版された「OR事例集」[1][2]の「事例分野/適用手法」マトリクスです。ここではスペースの関係でマトリクスを載せることはできませんが、個々の事例を分類すると、かなり多くのマスを埋めることができます。この特集では事例分野を基準にして原稿を並べていますが、なかには上で書きましたように、複数の分野の事例が書かれている原稿もありますので、必ずしもきれいな順番になっていないことをお断りしておきます。適用手法についての分類は右欄に索引を作っておきました。

原稿募集の公告にも書きましたが、オペレーションズ・リサーチの発展にとって適用事例は必要不可欠のいわば栄養剤のような役割を持ちます。理論的な研究結果がいろいろな状況で試され、適用されることによって新たな問題が発見され、その問題に研究者が刺激を受け、より高度な研究がなされ、それがまた実践の場に還元され、試される、というように、研究と実践との間のフィードバックがなければ、実用の学としてのORは力を失って行くでしょう。OR的なものの考え方がこれからも必要とされることは間違いないでしょうが、より有効なものとなってゆくためには、研究と実践がお互いを刺激しつつ進化・深化させてゆくことが必要なのです。

この機関誌では、今後ともこのような企業からの適用事例の報告を積極的に掲載して行きたいと考えています。今回はタイミングが悪く応募していただけなかった企業からも、ぜひ適用事例をお寄せいただきたい

と思います。また機関誌では審査付きの事例研究論文を受け付けています。ORの考え方、手法を実際の場に適用した際に得られた知見にもとづく論考に新規性があれば、論文として積極的に採択して行きたいと考えています。

この特集企画は昨年12号に原稿の募集公告を出してからスタートしたもので、準備期間が短かったことによりいろいろな無理が生じました。特に執筆者の方々には年度末のお忙しい時期に締め切りが重なったため、大きな負担をおかけしました。それにも関わらず、編集委員会からの改訂要求に快く応じていただいたことはとてもありがたく、ここに記してお礼申し上げます。

## 参考文献

- [1] 日本OR学会編「OR事例集」日科技連、1983
- [2] 日本OR学会編「OR事例集1991」日科技連、1991

## 適用手法索引

図表化	9
線形計画法	5, 9
非線形計画法	7, 23, 25
(混合) 整数計画法	9, 11, 12, 15, 25
組合せ最適化	6, 8, 10, 14
スケジューリング	8, 10, 18, 25
ニューラルネット	4, 6, 19, 24
遺伝的アルゴリズム	17, 24
メタヒューリスティクス	12
動的計画法	20, 22
待ち行列	18, 19
ファイナンス	29
PERT	18
シミュレーション	4, 10, 13, 18, 21, 22, 26
予測	16, 18, 24
意思決定	16
AHP	2, 27
ゲーム理論	22
支援システム	1, 17, 24, 25, 26
統計手法	5, 16, 24, 28
在庫管理	24